

受講のしおり

気持ちよく有意義な学習活動推進のため、ご理解とご協力をお願いいたします。
受講決定通知に同封した「受講のご案内」もご一読ください。

※会場で受講される方は、別紙、「感染症予防対策についてのお願い」もお読みください。

※オンライン受講の方は、別紙「オンライン併用講座 講座初日までの準備と当日の操作に関するお願い」もお読みください。

1 会場の受付で

- ① 出席時には、必ず出席表に○印を付けてください。
- ② 資料（当日分・欠席回分）は各自お取りください。
（会場受講の方で、欠席回分の資料の郵送を希望される場合は、送料等を都度ご負担いただきます。）
- ③ 講座・ワークショップによっては、開始5分前位に事務連絡等のアナウンスがあります。
- ④ 学習記録表をお使いの方は、会場受講の方は、出席日をメモしておき学期末にまとめて出席印を押してください。
オンライン受講の方は、受講日をご記入ください。（なお、学習記録表は、残部がなくなり次第配布終了となりますのでご了承ください）

2 単位の取得

学習の成果の目安として単位制をとっています。積極的にご活用ください。ただし、任意の制度で、あくまでもご自身の努力目標として位置づけています。

- ① 単位の取得には3分の2以上の出席が必要です。
- ② 2016年度以降の30単位取得で修了認定されます。
1月末までに取得した単位は当該年度までの修了単位に加算し、それ以降に年度内で取得した単位は次年度の修了単位に加算されます。2年・1年会員は、選択した学群の講座より10単位、聴講生は1つの学群の講座より10単位の取得が条件です。申請できる期限は10年間です。
- ③ 短期集中講座、地域協働(全3回)、特別講座は、単位認定の対象にはなりません。
- ④ 事務局で単位取得状況を確認し、学長が単位取得の確認と修了の承認を行います。
そして「受講生のつどい」の場にて修了証の授与が行われます。

講座区分	単位取得の基準	取得単位
9回～12回の講座	3分の2以上の 出席	2単位
5回～8回の講座		1単位
9回以上のワークショップ		3単位
8回以下のワークショップ		2単位

3 費用

各講座の学習内容によっては、テキスト印刷代、実習費等、傷害・賠償責任保険料、交通費、見学借上げバス代、入館料、名札などの諸費用がかかる場合があります。これらの費用については別途ご案内いたしますが、自己負担となります。

4 講座中

- ① 講師・受講生の肖像権・著作権保護のため、学習中の写真撮影や機材での録音・録画は禁止です。
（講師・受講生の許可なく講座内容・風景等をブログ・SNS等に掲載することも禁止です。）
- ② 配付した資料等の無断転用・転載・転送は、禁止します。
- ③ 学習内容に関する質問等は、講座によって、講座中に行う方法と、所定の質問票をご利用いただく方法があります。
講座終了後の講師への個人的な質問・お願い等はご遠慮ください。
講座へのご意見・ご要望等は、NPO担当理事又はNPO事務局にお申し出ください。
- ④ 講座中は、携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードをお願いします。通話は、ご遠慮ください。
- ⑤ 講座中の事故等は自己責任が原則です。通学中・受講中の万一に備え、傷害・賠償責任保険への加入も受付けています。
加入は任意ですが、ご自身で加入している保険が適用にならない方、未加入でご希望の場合は事務局にて「傷害・賠償責任保険の加入について」を配布しておりますので、そちらをご覧ください。

- ⑥ 特に野外学習の際には、各自の体調管理や持ち物、服装、当日の安全確保にはご自身の責任で十分に注意しながら参加くださいようお願い申し上げます。また、ご自身で加入されている傷害・賠償責任保険が野外学習中の傷病や事故等へ適用されるかどうかについても確認をお願い申し上げます。
- ⑦ 開講後の受講形式（会場受講 ↔ オンライン受講）への変更はできません。

5 自然災害における休講措置基準

	自然災害	措置基準
1	暴風等	講座・WS開始 2 時間 3 0 分前に、 川崎市 に暴風警報もしくは特別警報が発表されている場合は 休講 。
2	大雪	講座・WS開始 2 時間 3 0 分前に、 川崎市 に大雪警報が発表されている場合は 休講 。
3	地震	川崎市 内で震度 5 強以上の地震を観測した場合は 休講 。

原則として補講を後日実施します。

備考

- 大雨・洪水警報は対象外とします。
- **自然災害により、午前 8 時の時点で首都圏の公共交通機関の運休が分かった場合は休講**にします。
- 自然災害の措置基準による休講の場合の対応
 - ・**休講の連絡をいたしませんのでご注意ください。**
 - ・警報等の発表並びに交通機関の運行状況の確認は、テレビ及びラジオ等の報道で行ってください。
 - ・TVKテレビ・川崎市防災ポータルサイト(<https://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/>)でも、川崎市の情報入手できますのでご活用ください。
- 自然災害以外で休講の場合の対応
 - ・学長、理事長、財団との連絡調整を踏まえて事前に事務局より休講の連絡をいたします
- 補講が講師の都合等で実施できない場合は、何らかの形で補填します。

6 その他

- ① 駐車場や飲食に関しては、各施設のルールに従ってください。
- ② 講師や受講生の住所・電話番号等は、お知らせすることはできません。
 - * 個人情報について、講座・ワークショップは「特定非営利活動法人かわさき市民アカデミー個人情報保護方針」に基づき適正に扱います。
- ③ 事務局と担当理事が講座・WSの受講風景・イベント等の様子を撮影いたします。撮影物（写真・動画等）は、活動報告としてホームページ・各種印刷物等に使用させていただくことがあります。予めその旨ご承諾いただきますようお願いいたします。当該使用・掲載に問題がある場合は、アカデミー事務局員まで申し出ください。
- ④ かわさき市民アカデミーの講座・WSでは、原則として受講生の自主運営となっております。そのため皆さまには、講座運営のご協力をいただいております。
 - 例えば、当番制で講座開始前の受付や資料配付等をお願いしています。さらに講座のスムーズな運営・進行を行うために、運営世話人を受講生の中から募り、運営を支えていただいております。

その他、ご不明な点・ご意見・ご要望等ありましたら、お気軽に下記事務局にお尋ねください。

★講座・ワークショップ・短期集中講座 : NPO法人かわさき市民アカデミー
 〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41.川崎市生涯学習プラザ3階
 TEL : 044-733-5590 FAX : 044-722-5761
 E-mail : info@kawasaki-c-academy.jp

★地域協働講座 : (公財)川崎市生涯学習財団 事業推進室 地域協働講座担当
 TEL : 044-733-6626 FAX : 044-733-6697